

みずほきらめき回廊 平成30年度の取組み

◆検討部会（住民・事業者の方々と行政職員の協働）

月日	取組内容
5月17日	<p>狭山池上流部整備部会事業</p> <p>狭山池上流部の遊休農地を活用して、四季折々の花を楽しめ、人々の交流の場となるような花畑をつくるため、昨年度に引き続き瑞穂町の新規就農者やボランティアの方々とひまわりの種まきをしました。</p> 
7月中旬	<p>狭山池上流部整備部会事業</p> <p>昨年度から引き続き行っている狭山池上流部の遊休農地を活用したひまわり畑事業で、今年も見事なひまわり畑ができあがりました。今年から設置した見晴らし台や、電車の車窓からは満開となったひまわりの黄色い花が一面に広がる景色が見られ、人々の目を楽しませてくれました。</p> 
8月22日	<p>狭山池上流部整備部会の開催</p> <p>今年度のひまわり畑作りの報告を行い、今後の狭山池上流部での景観ゾーンについて検討を行いました。また、現在進めている狭山池上流部の調査設計について報告をしました。</p>

8月29日

観光部会の開催

部会長の互選および今年度設置予定の案内サインについて現地を確認しながら設置箇所や案内箇所等を検討しました。



10月31日

観光部会の開催

現地踏査を実施し、案内サインの来年度設置箇所や案内箇所等を検討しました。



12月17日

回廊ルート整備部会の開催

今年度ルート整備施工箇所及び施工方法の確認をしました。また、来年度整備予定箇所について現地を確認し、施工方法等について検討しました。



3月18日

回廊ルート整備部会の開催

3月19日

狭山池上流部整備部会の開催

3月26日

観光部会の開催

◆ 広報・PR 活動

(1) 残堀川ふれあいイベント、残堀川ふれあいウォーキングで、のぼり旗と横断幕で啓発をしました。

(5月13日)



(2) 狭山池上流部で花畑をつくるために行われたひまわりの種まきで、のぼり旗を掲示し啓発をしました。

(5月17日)



(3) 瑞穂町で行われたウォーキングイベント TOKYO ウォーク第2回大会で、リーフレットとのぼり旗で啓発をしました。

(7月7日)



(4) 狭山池上流部のひまわり畑で、のぼり旗を掲示し啓発をしました。

(7月上旬～7月下旬)



(5) みずほサマーフェスティバルで、みずほきらめき回廊の横断幕を掲示し啓発をしました。

(8月18日)



(6) 瑞穂町産業まつりで、みずほきらめき回廊の横断幕を掲示し啓発をしました。

(11月10日から11日)



(7) 拜島駅で行われた瑞穂町の特産物であるシクラメンのPR活動で、みずほきらめき回廊の、のぼり旗を掲示し啓発をしました。

(11月16日)



(8) はいじま駅祭りで、リーフレットとのぼり旗で啓発をしました。

(11月24日)



(9) 箱根ヶ崎駅で実施されたシクラメンのPR活動でリーフレットとのぼり旗で啓発をしました。

(11月30日)



◆箱根ヶ崎駅東西自由通路での啓発

箱根ヶ崎駅東西自由通路の掲示板に「みずほきらめき回廊 みずほ DE 歩こうマップ」を掲示し、季節ごとの瑞穂町の魅力を紹介する写真を随時貼り換え啓発を行っています。また、ガラスケース内展示スペースでも内容を随時入れ替え瑞穂町の魅力を紹介しています。



◆瑞穂町ホームページでの啓発

瑞穂町ホームページ内に「みずほきらめき回廊」の特設ページを設け、拠点の紹介や各種取組みの紹介をしています。ページ内では「トピックス」と題したイベントの紹介や、町の見所を巡る「回廊レポート」を随時更新し、回廊計画の情報を発信しています。なお、「回廊レポート」は月1回の更新を基本とし、今までに25以上のレポートを掲載しています。



◆郷土資料館けやき館での啓発

みずほきらめき回廊の拠点のひとつである郷土資料館けやき館では平成29年8月から季節に合わせた見所紹介や実際に町を歩いてみた感想や旬の情報などが書き込める情報掲示板を常設展示しています。



◆「広報みずほ」での啓発

平成29年8月号の「広報みずほ」から、みずほ☆きらめき回廊の取組みや瑞穂町の景観などの見所を紹介する回廊特集の連載を開始しました。平成30年度も引き続き連載し、1年間すべての広報みずほで見所等を紹介して住民の方へ回廊計画を周知しています。



◆ウォーキングマップの作成

回廊ルートの周知や町の見所を紹介するため、「みずほ☆きらめき回廊ウォーキングマップ」を作成し、町内各拠点やイベント等で配布しています。



◆庁内連絡会の開催

計画策定後から、ほぼ月1回の頻度で、関連部課の職員で構成する庁内連絡会を開催し、情報収集や進捗管理を行っています。